



# 理化学研究所ゲノム科学総合研究センター NMR棟建築工事

Nuclear Magnetic Resonance (NMR)は遺伝子，ゲノムの基本構造や機能を解明するために用いられます。非磁性であるFiBRAを建物の基礎に補強筋として用いることで、装置周辺の磁場の乱れを発生させない工夫をしています。



発注者：  
理化学研究所  
所在地：  
神奈川県  
規模：  
延べ30,000m<sup>2</sup>  
使用材料：  
FiBRA RA13S  
補強材用途：  
非磁性補強筋  
竣工  
2000年3月  
施工実績一覧  
No.152

